



一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

<http://jaafd.org>

関係各位

2021年5月10日

「東京2020パラリンピック競技大会 日本パラ陸上競技連盟推薦内定選手の件」

国際パラ陸上競技連盟(WPA)より、5月5日付で東京2020パラリンピック競技大会出場基準における24か月ランキング及びマラソンランキング(共に2019年4月1日から2021年4月1日)の国別人数割り当て数の通知がありましたので、一般社団法人日本パラ陸上競技連盟(増田明美会長)は、東京2020パラリンピック競技大会推薦内定選手を以下のとおり、日本パラリンピック委員会(JPC)に推薦することを決定いたしましたことをご報告いたします。

日本パラ陸上競技連盟の選考規定につきましては、下記をご確認ください。
2020年10月9日発表「東京2020パラリンピック競技大会の日本代表推薦選手の選考について(改訂第3版)

<https://jaafd.org/events/03-1/20201009-001-168>

日本知的障がい者陸上競技連盟及び日本ブラインドマラソン協会の推薦内定選手につきましては、各競技団体にご確認をお願いいたします。

謹白

この件に対するお問い合わせ
一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

広報担当 小山 哲矢

t-koyama@cerespo.co.jp

090/8725/6654

◆推薦内定選手一覧

【男子】

氏名	所属先	クラス	種目	24ヶ月ランキング マラソンランキング
石田 駆	愛知学院大学	T46	400m	5位
樋口政幸	プーマジャパン	T54	5000m	5位
山崎晃裕	順天堂大学職員	F46	やり投	5位
永田 務	新潟県身体障害者団体連合会	T46	マラソン	2位

【女子】

氏名	所属先	クラス	種目	24ヶ月ランキング マラソンランキング
澤田優蘭	マッシュホールディングス	T12	走幅跳	5位
村岡桃佳	トヨタ自動車	T54	100m	6位
辻 沙絵	日本体育大学	T47	400m	6位
喜納 翼	タイヤランド沖縄	T54	マラソン	4位

◆推薦内定選手コメント

石田 駆選手

「この度は、東京2020パラリンピック日本代表の推薦内定を頂き誠に光栄です。コロナ禍により、計画通りに活動を実施させることが厳しかった時期があったことにより、ランキング更新に対して不安だらけの期間ではありましたが、自分自身を信じ続けてきたことが、このような結果を導き出せたと思っています。東京2020パラリンピックで金メダル獲得に向け、この3ヶ月間、トレーニング強化に努めて参ります。応援よろしく願いいたします。」

樋口 政幸選手

「まずは厳しい状況の中オリンピック・パラリンピック大会準備の為、尽力されている方々、医療に従事される方々に感謝致します。東京2020パラリンピックでは「やっぱり東京でオリンピック・パラリンピックが開催されて良かった」と思って頂けるよう、見て頂ける方々に感動を届けられる走りをするべく本番までの残りの日々を大事に過ごしたいと思います。」



一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

<http://jaafd.org>

山崎 晃裕選手

「コーチやスタッフ、大学の方々など周りの皆様に支えられ、ここまで辿り着けました。まだ通過点に過ぎず、ここからが勝負です。指導していただいている石井田先生や、佐藤コーチと共に作り上げてきたものを大舞台で証明し、必ず世界の強豪に勝ちたいと思います。最高の形で恩返しができるよう、残りの期間準備していきます。」

永田 務選手

「コロナ禍の中、大会準備に尽力されている方々、医療に従事される方々に感謝致します。
東京 2020 パラリンピックでは障がいを持った選手達のたくさんの可能性や力を自分の走りで伝えられることができたらと思います。日本開催、そして東京で走れることを楽しみに9月5日まで1日1日後悔のない練習をおこなっていきます。」

澤田 優蘭選手

「この度は東京パラリンピック日本代表推薦内定をいただきありがとうございます。これまで私を信じ、支えてくださったたくさんの方々に、恩返しができるよう、本番までの残りの時間を大切にしっかり準備していきたいと思います。そして、見ている人たちがワクワクするようなパフォーマンスを目指し頑張ります。」

村岡 桃佳選手

「パラ陸上競技短距離の村岡桃佳です。自国開催となる東京 2020 パラリンピック競技大会への出場推薦枠内定を頂けたこと、心より嬉しく思っております。1人でも多くの皆様に応援して頂けるよう、今後も1人のアスリートとして今できることに全力を注いでいきますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。」

辻 沙絵選手

「今回、2度目のパラリンピック出場資格を得られる事ができて、ホッとしたとともに嬉しく思います。自分自身がコントロール出来ることにフォーカスし、大会本番まで最大限の準備をして試合に挑みたいと思います。」

喜納 翼選手

「この度、東京 2020 パラリンピック推薦内定の発表をいただきました。日頃より応援いただいている皆様、ようやくスタートラインへの一步を踏み出せたことを報告できることが何より嬉しく思っています。今後は、これまで以上に、サポートいただいている皆様、応援いただいている皆様、関わっている全ての方へ感謝の気持ちを忘れず、精一杯 ベストを尽くせるよう、日々トレーニングに励んで参ります」